

番号	資料名	年月日	備考	
100	阿州年中記録 諏訪伊勢守様御茶仕立方并御礼状留	文化12. 5	上林	豎
101	阿州年中記録 二番	文化12. 8	秀政	豎
102	阿州御定式秋切御茶詰覚帳	文化12. 9	上林秀政	豎
103	(辻善徳相統次第書留)	文化12. 11		豎
104	川越様京御上使書留 会津様京御上使聞書控	文化13. 1	上林秀政	豎
105	尾州年中記録	文化13. 1	秀政	豎
106	年行事帳 (御茶壺)	文化13. 1	秀政	豎
107	阿州年中記録	文化13. 1	秀政	豎
108	川越様京都御上使書留 会津様同御上使書留	文化13. 5	上林秀政	豎
109	年行事控留 二番控(御茶壺)	文化13. 5	上林春松・上林三入	豎
110	由緒書 (阿波藩御茶支配願等写帳)	文化14. 3		横
111	御献立帳 (御茶壺)	文化14. 3	上林味卜	横
112	文化十四年丑九月御即位 同十五年寅正月女御入内 (上使・使者につき書留)	文化14. 9	上林秀政	豎
113	乍恐奉願候口上 (茶師身分取扱につき) 御物年行事酒多宗有・堀真朔 御袋年行事木村宗二・竹田紹旦 御通年行事竹田紹清・馬場宗円→上林永二郎役所	文化14. 10		
114	(御茶壺諸役人進物書留)	文化14. 9	味卜	横
115	仲ヶ間用控 (御茶壺)	文化14. 1	秀政	豎
116	仲ヶ間用控 (御茶壺)	文化15. 1	秀政	豎
117	阿州年中記録	文政 1. 5	秀政	豎
118	川越様御茶詰一式并進上御茶控	文政 1. 8	上林秀政	『市史6』P. 143 所収 豎
119	尾州年中記録	文政 1. 5	秀政	豎
120	近藤有悦様御道具覚	文政 1. 5		横
121	阿州年中書留	文政 2. 1	上林秀政	豎
122	年行事留帳 (御茶壺)	文政 2. 1	春松・有庵	豎
123	親類書	文政 3. 6	上林春松	
124	乍恐奉願上候口上書 (養子につき)	文政 3. 7	上林春松・年行事上林三入・堀真朔	
125	親類書	(文政3)辰. 7	上林春松	
126	親類書	文政 3. 11	上林春松→上林六郎・上林又兵衛	
127	由緒書	文政 3. 11	上林春松→上林六郎・上林又兵衛	
128	尾州年中記録 家督願書諸留	文政 4. 1	九世秀信・十世秀元 ~文政 8	豎
129	養子・隠居・名跡願書留	文政 5. 6	上林久	豎
130	乍憚口上書 (茶壺箱新調につき)	文政 5. 6	上林春松→阿淡役所	
131	養子願書一件 仲ヶ間江指入置一札留	文政 5. 12	上林久	豎
132	年行事留帳 壺 (御茶壺)	文政 5	尾崎坊	豎
133	公尾阿仲間内用付込帳	文政 6. 11	上林 [	豎
134	名跡願一件	文政 7	秀元控	豎
135	阿州家督願一件 付り伏見駅二而御目見勤方之事	文政 7	秀元控	豎
136	神文願之一件	文政 7	秀元控	豎

番号	資料名	年月日	備考	
064	尾州御茶詰并勤方記録	文化 5. 2	秀易	豎
065	諸侯様方御巡見御入之記録	文化 5	上林秀易	内容は寛政4~文化4 豎
066	仲ヶ間用記録 (御茶壺)	文化 6. 1	上林秀政	豎
067	尾州御茶詰并勤方記録	文化 6. 2	上林秀易	豎
068	由緒書 (阿波藩御茶支配願等写帳)	文化 6. 2		横
069	阿州様諸侯様方宇治巡見控	文化 6. 3. 18	上林秀易	豎
070	阿州様并諸侯様記録	文化 7. 1	上林秀政	豎
071	尾州年中記録	文化 7. 1	上林秀政	豎
072	仲ヶ間用記録 (御茶壺)	文化 7. 2	上林秀政	豎
073	乍恐口上書 (寺院取調につき)	文化 7. 12	白川村庄屋弥兵衛他→上林六郎役所	
074	阿州様尾州様諸侯様記録留帳	文化 8. 1	秀政	豎
075	乍恐奉御断申上候口上書 (寺院取調につき)	文化 8. 1. 18	久世郡上津屋村庄屋郷右衛門他→上林六郎役所	
076	尾州年中記録	文化 8. 1	上林秀政	豎
077	乍恐口上書	文化 8. 1	綴喜郡薪村庄屋甚兵衛他→上林六郎役所	
078	金銀諸色控帳	文化 8	上林口	横半
079	奉公人請状之事	文化 8	本人源兵衛・高野村親四郎兵衛他→総屋治郎吉	
080	尾州御茶入日記写認メ方并御内日記認メ方	文化 9. 5	御内入日記御袋組合せ之事 御茶料帳認メ方 秀政	豎
081	川越勤方記録	文化 9. 8	上林秀政	豎
082	御物中記録 (御茶壺)	文化 9. 5	秀政	『市史6』P.125所収 豎
083	尾州歳中記録	文化 9. 1	上林秀政	豎
084	阿州年中記録	文化 9. 1		豎
085	尾州諸侯方年中書留	文化10. 1	秀政	豎
086	阿州歳中記録	文化10. 1	秀政	豎
087	初而御国行覚留帳 (阿波)	文化10. 3	上林秀政	豎
088	阿州表江罷下候旧例書先例書	文化10. 3	京都御屋敷并御国鈴江宗羽老江差出入控 上林秀政	豎
089	阿州勤方進物帳	文化10. 3	秀政	豎
090	阿州行手控	文化10. 3	上林秀政	豎
091	阿州記録控 二番帳	文化10. 3	秀政	豎
092	阿州様御家督之記録	文化10. 9	秀政	豎
093	阿州歳中記録 三番帳	文化10. 11	秀政	豎
094	宇治記	文化10. ⑩. 19	上林松好写之	豎
095	仲ヶ間用控帳 (御茶壺)	文化11. 1	上林秀政	豎
096	尾州諸侯方年中書留	文化11. 1	秀政	豎
097	[ ] (阿州) 年中記録	(文化11)	上林秀政	豎
098	阿州公様御入記録	文化12. 3	上林秀政	豎
099	尾州記録年中書留	文化12. 5	上林	豎

番号	資料名	年月日	備 考	
026	由緒書	天明 3. 9	竹多道雲→上林六郎	
027	由緒書	天明 3. 9	木村宗二→上林六郎	
028	由緒書	天明 3. 9	堀正法	
029	由緒書	天明 3. 9	上林道庵	
030	御金仕分帳 (御茶壺)	天明 4. 5	上林味卜	
031	御茶壺御名前帳	天明 4. 5	御宿上林味卜	
032	御宿一卷控 (御茶壺)	天明 5. 2	上林春松 袋のみ「但帳面六冊 献立五通」とあり	
033	御宿一卷之控 (御茶壺)	天明 5. 2	上林春松	横
034	御金仕分帳 (御茶壺)	天明 5. 5	御宿上林春松	横
035	宇治御茶壺之巻 (国会図書館蔵品のコピー)		文恭院殿家斉公奥坊主粟田口桂羽	
036	由緒書	享和 3. 1	八代目尾崎坊有庵→上林六郎・上林又兵衛	竖
037	(由緒書)	(享和 3)亥. 11	上林春松	
038	由緒書	寛政 4. 6	上林春松→上林六郎・上林又兵衛	
039	親類書	寛政 4. 6	上林春松→上林六郎・上林又兵衛	
040	親類書	寛政 4. 6	上林春松	
041	阿州茶料諸事控	寛政 4. 9		竖
042	起請文前書 (御茶壺)	寛政 5. 5. 13	尾崎坊有庵・上林春松→堀田相模守ほか	
043	御宿之記録 (御茶壺)	寛政 7. 5	上林味卜番	竖
044	親類書	(寛政 8)辰. 6	上林春松	
045	年賦銀請取	寛政 11. 5	大工町竹屋助十郎・同源三郎→上林春松	
			証文写等挟み込み 袋	横
046	由緒書	享和 2. 11	京都町奉行支配御茶師上林春松	竖
047	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師堀真朔	竖
048	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師酒多宗有	竖
049	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師上林平入	竖
050	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師上林春松	竖
051	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師辻善徳	竖
052	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師尾崎坊有庵	竖
053	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師星野宗以	竖
054	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師上林味卜	竖
055	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師上林春松	竖
056	由緒書	享和 2. 12	京都町奉行支配御茶師長井貞甫	竖
057	由緒書	享和 3. ①	八代目尾崎坊有庵→上林六郎・上林又兵衛	竖
058	御茶引付帳 (御茶壺)	文化 2. 1	上林久	竖
059	原田平入様御道具之覚 (御茶壺)	文化 3		横
060	野村休盛様御道具之覚 (御茶壺)	文化 3		横
061	高田三永様御道具之覚 (御茶壺)	文化 3		横
062	尾州様夏御茶詰并御登り中書留心覚	文化 4. 5	上林秀易	竖
063	尾州様内願控 (茶壺減につき)	文化 4. 2	上林春松・尾崎坊有庵→末永柳慶・平尾数也	竖

番号	資料名	年月日	備考
001	文覚書状写	正治 2. 1. 10	→鎌倉殿
00201	淡路守様御茶入日記之写	天和 2. 6. 7	横半
00202	飛驒守様御茶入日記之写	天和 2. 6. 7	横半
	00201. 02 包紙一括「戊年 淡路守様飛驒守様御茶入日記之写 二冊 上林春松」		
00301	飛驒守様御茶入日記写	貞享 1. 5	横半
00302	淡路守様御茶入日記写	貞享 1. 5	横半
	00301. 02 包紙一括「子年 淡路守様飛驒守様御茶入日記ノ写 二冊 上林春松」		
00401	飛驒守様御茶入日記写	貞享 5. 6	横半
00402	淡路守様御茶入日記写	貞享 5. 6	横半
	00401. 02 包紙一括「口年 淡路守様飛驒守様御茶入日記ノ写 二冊 上林春松」		
005	淡路守様御茶入日記写	元禄 6. 5	横半
006	飛驒守様御茶入日記写	元禄 6. 5	横半
007	淡路守様御茶入日記写	元禄 7. ⑤	横半
008	由緒書（上林春松）	元禄 7. 9	横半
009	口路守様御茶入日記写	元禄 9. 6	横半
01001	飛驒守様御茶入日記写	元禄10. 5	横半
01002	淡路守様御茶入日記写	元禄10. 5	横半
	01001. 02 包紙一括「丑年 淡路守様飛驒守様御茶入日記写 二冊 上林春松」		
01101	淡路守様御茶入日記写	元禄 4. 6	横半
01102	淡路守様御茶入日記之写	元禄15. 6	横半
01103	飛驒守様御茶入日記之写	元禄15. 6	横半
	01101. 02. 03 包紙一括「丑之年 淡路守様修理大夫様飛驒守様御茶入日記写 三冊 上林春松」		
01201	淡路守様御茶入日記之写	元禄16. 6	横半
01202	飛驒守様御茶入日記之写	元禄16. 6	横半
	01201. 02 包紙一括「戊年 淡路守様飛驒守様御茶入日記写 二冊 上林春松」		
013	乍恐口上之覚（当太守へ目見願）享保13. 8	上林春松→麻田新五右衛門	
014	御宿入用諸事積り書（御茶壺）元文 3. 3. 5 年行事春松・貞甫		横
015	親類書	延享 5. 3	上林春松
016	親類書	延享 5. 5	上林春松→上林門太郎・上林又兵衛
017	由緒書	延享 5. 5	上林春松→上林門太郎・上林又兵衛
018	（茶師仲間記録）	寛延 3	～宝暦12 『市史6』P. 97所収
019	由緒書	宝暦 5	上林味卜→上林内記・上林門太郎
020	親類書	宝暦 4. 5	上林春松→上林内記・上林又兵衛
021	由緒書	宝暦 4. 5	上林春松→上林門太郎・上林内記
022	覚（祖父春松以降相統年月につき）宝暦 7. 8. 9	上林春松→上林門太郎・上林内記	
023	御宿一件日記（御茶壺）	安永 3. 5	竖
024	阿州勤方控	安永 5. 11	竖
025	阿州勤方進物帳	安永 9. 11	横半

# 上林春松家文書目録 1

当文書は、すでに所蔵者により一部整理作業が進められていたものがあり、その成果を尊重しつつ目録作成を行った。そのため、既刊の『収蔵文書調査報告書』所収の目録とは少し体裁を異にしている。未整理分の目録作成については後日を期したい。

## ■凡 例

番 号： 文書は、1点から数点ずつマチ付き封筒に収納され、封筒ごとにほぼ年代順に番号が付されていた。封筒に1点のみ収納された文書には封筒と同じ番号を3桁でしめし（001など）、数点以上収納されたものには5桁の番号を付した（00201など）。00201は、前3桁が封筒番号、後2桁が枝番号で、No.2の封筒の1点目の文書であることをしめす。

資料名： 原題を記した。無い場合などは、（ ）内に最低限の内容を補った。ただし、書状についてはすべて〇〇（人名）書状とした。検索の便をはかるため、幕府公用の茶、いわゆる御茶壺に関するものについては表題の後に（御茶壺）と記した。

年月日： ①など、数次を○で囲ったものは閏月をしめす。（ ）内は推定。綴など複数の年記を持つものは最も早いものを記した。

備 考： 上記以外の情報を記す。まず、差出人→宛名を記し、その他適宜、文書の内容・状態・形状などを記した。形状は右端に、縦帳は「豎」、横帳は「横」のように略記した。記入の無いものは一紙文書である。また「包」は包紙、「封」は封筒入りのもの。「版」は印刷物をしめす。

なお、当文書はすでに『宇治市史 6 西部の生活と環境』で一部翻刻紹介されている。今回整理分に含まれるのは下記のとおりで、各文書の備考欄にもその旨記した。

No.018 → P. 97	No.082 → P. 125	No.118 → P. 143
No.145 → P. 217	No.158 → P. 149	No.22701 → P. 152

## ■摘 要

点 数： 570点（封筒の番号は350番まで）

年 代： 天和2年（1682）～平成元年（1989）

概 要： 上林春松家に伝来した文書。当家は、江戸時代に宇治茶頭取および宇治郷などの代官を勤めた上林家の一系統である。茶師仲間・御物茶師の一員として幕府御用を勤めたほか、尾張名古屋・徳川家、阿波徳島・蜂須賀家など大名家と取引があった。維新後、同様の茶師の多くが没落するなか、茶業経営を継続し現在にいたる。

今回目録化をはかった文書は、茶入日記写など一部江戸時代前期からなかばにかけてのものが見られるが、大部分は江戸後期から明治前半にかけて、いわゆる1800年代の文書が大部分を占める。内容は、江戸時代は幕府および大名家との取引にともなうものが、明治以降は博覧会・共進会関係がこの文書群を特色づけている。

当家は、現在も茶業にたずさわる一方、「上林記念館」を設けて伝来した古文書や民具を公開し、宇治茶の歴史と文化の普及に努めておられる。

## 収蔵文書調査報告書 6

上林春松家文書

---

2004(平成16)年3月31日

発行：宇治市歴史資料館

〒611-0023 宇治市折居台1丁目1番地

TEL. (0774) 39-9260

FAX. (0774) 39-9261

印刷：(有)新進堂印刷所